

医療的ケアを必要とする子どもへの支援

やまぐち
山口 かずさ

民進党市民連合



問 本年6月の児童福祉法改正により、医療的ケアが必要な子どもに対する支援が法制化され、地方公共団体は保健、医療、福祉の関連分野の連携体制を整備することが求められていますが、このような子どもの現状について、どのように認識していますか。

答 医療的ケアを必要とする子どもは、24時間365日の支援が必要な場合も多く、家族の負担は、身体的、精神的に大変大きくなっています。支援を必要とする子どもと家族が安心して暮らせるよう、子どもへの支援の充実と家族の負担軽減が重要だと認識しています。



市議会の動き

9月21日に招集された第3回定例会の中から、9月28日、29日、30日の代表質問の主な内容、10月10日までに議決された議案などについてお知らせします。

災害対応力の強化

かんの たいち

民進党市民連合



問 地域における災害対応力向上のため、自主的な防災活動を行っている団体への支援を充実させるべきと考えますが、いかがですか。

答 これまでも、自主防災組織に対する資材・機材の助成や、訓練・研修の実施などの支援を行ってきたところで、地域の実情なども踏まえながら、今後も支援の充実について検討していきます。



白石区役所の跡地利用

あべ
阿部 ひであき

自由民主党



問 白石区役所の跡地は、児童相談所や動物愛護センターなどの有力な建設候補地の一つと考えられますが、跡地利用について、市長はどのように考え、どのくらいの期間で検討していくのですか。

答 白石区役所の跡地については、区民にとって親しみのある場所であり、地下鉄駅から徒歩で移動が可能な広大な土地であることから、地域の活性化につながる跡地利用を検討する必要があると認識しており、この土地が持つ価値を最大限に生かせるよう、期限を定めず幅広い視点を持って検討していきます。



がん対策と防犯カメラ設置支援

まえかわ たかし
前川 隆史

公明党



問 がん対策の推進についてどのように考えていますか。

答 市民の生命や健康を守るために、がん対策を早急に実施する必要があると認識しており、現在策定中のがん対策推進プラン策定後は、早期に施策を実行し、関係機関などと十分に連携して取り組んでいきます。

問 安全な地域づくりのために、町内会が設置する防犯カメラの費用を助成する制度が必要であると考えますが、いかがですか。

答 市民の防犯意識に関する調査を行い、町内会の防犯カメラ設置に対する支援の必要性を含め、今後の施策について検討し、安全で安心な地域づくりの実現に向けた取り組みを進めていきます。



手稲区のまちづくり

まつい たかふみ
松井 隆文

自由民主党



問 来年には、手稲町が札幌市と合併して50周年の節目を迎えます。今後「手稲」の名を未来につないでいくために、この節目の機会を捉え、本市はどのようなことを行っていくべきと考えていますか。

答 合併50周年を機に、若い世代や子どもたちにとっても手稲に対するふるさと意識がより一層高まるような取り組みを、地域の住民とともに考え、住みよいまちづくりにつなげていきます。



委員会の主な活動状況

[9/11~10/10]

総務委員会

発寒清掃工場からの飛散物およびスプレー缶類の清田区モデル地区収集の経過報告について、環境局から説明を受け、質疑を行いました。(9/12)

「下水道汚泥・家庭生ごみ等のアミノ酸堆肥化に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。また、新さっぽろ駅周辺地区G・I街区公募提案型売却について、まちづくり政策局から説明を受け、質疑を行いました。(10/4)

文教委員会

「札幌市の不登校対策とフリースクール支援に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。また、児童虐待による死亡事例に係る検証報告について、子ども未来局から説明を受け、質疑を行いました。(9/13)

建設委員会

月寒公園（豊平区美園10の7ほか）を視察しました。(9/23)

経済観光委員会

札幌市産業振興ビジョン改定版（案）の策定および第2次さっぽろ都市農業ビジョン（案）の策定について、経済観光局から説明を受け、質疑を行いました。(10/4)

大都市税財政制度・人口減少対策調査特別委員会

大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望（通称「青本」）について、財政局から説明を受け、質疑を行いました。(9/12)

冬季五輪招致・スポーツ振興調査特別委員会

冬季オリンピック・パラリンピック招致に係る報告について、スポーツ局から説明を受け、質疑を行いました。(10/6)

総合交通調査特別委員会

北海道新幹線について、まちづくり政策局から説明を受け、質疑を行いました。(9/23)

第一部決算特別委員会・第二部決算及び議案審査特別委員会

副委員長の互選、理事制の設置、審査日程などについて決定しました。(9/30)

平成27年度決算を審査しました。

(10/7)

原発事故による避難者への住宅支援

いしかわ さわこ
石川 佐和子

市民ネットワーク北海道



問 福島原発事故により本市に避難している方に、来年4月以降もこれまでと同様の住宅支援を継続すべきと考えますが、いかがですか。

答 避難者の事情に配慮した対応なども含め、被災地の状況に応じた住宅支援の在り方について、速やかに検討していきます。



第3回定例会

【10月10日までに可決された議案など】

○平成28年度一般会計補正予算

主に次の内容で総額92億1,200万円を補正するものです。

- ①介護ロボット導入支援事業費補助金
- ②保育所等ICT化推進事業費補助金
- ③保育士修学資金等貸付事業費
- ④私立保育所整備費等補助金の追加
- ⑤観光資源発掘・魅力創出事業費の追加
- ⑥FISノルディックコンバインドワールドカップ2017札幌大会補助金
- ⑦2017IPCノルディックスキーワールドカップ札幌大会補助金
- ⑧ナショナルトレーニングセンター環境整備事業費の追加
- ⑨オリンピックミュージアム活用推進事業費の追加
- ⑩円山動物園ゾウ舎建設費
- ⑪臨時福祉給付金事業費の追加

○札幌市税条例の一部を改正する条例案

○札幌市印鑑条例の一部を改正する条例案

○札幌市廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部を改正する条例案

○公営住宅新築工事請負契約締結の件

○市営住宅改築工事請負契約締結の件

○北朝鮮の核実験に抗議する決議

など合計26件の議案などが可決されました。

■編集 札幌市議会事務局
政策調査課

☎211-3164 FAX218-5143

■市議会ホームページ
www.city.sapporo.jp/gikai

桑園地域の児童会館と中学校

おがた かおり
小形 香織

日本共産党



問 桑園児童会館は、人口増加により、放課後や長期休みは特に子どもたちであふれかえる狭い児童会館となっています。桑園地域に新たな児童会館が必要であると考えますが、いかがですか。

答 桑園地域の児童が増加傾向にあり、児童会館の過密化が進んでいることから、その解消に向け対応策を検討していきます。



問 地域住民から桑園中学校を新設してほしいという要望が出されていますが、その必要性をどのように認識していますか。

答 当面は、既存の中学校で受け入れ可能と考えていますが、今後も児童生徒数の推移は注視していきます。

天皇の生前退位

まつうら ただし
松浦 忠
改革



問 天皇が職務を遂行することが難しい場合でも障害が生じないように法整備をすべきであり、天皇の生前退位は認めるべきと考えますが、いかがですか。

答 内閣総理大臣の諮問機関である有識者会議の議論を踏まえ、国会などで議論されていくものと考えており、皇室典範の改正も含め、国民全体で議論をする必要があると考えます。

